



Gift [東京てみやげ] 第5回

text : 山本初美

トーキョーサイダー

- ・オリジナルバージョン 259円(税込)
- ・北斎ラベル(浪裏、赤富士の2種) 270円(税込)
- ・あしたのジョーラベル(バラ販売は3デザインのみ) 270円(税込)

原材料 砂糖、酸味料、香料

取り扱い店舗 すみだ まち処(東京スカイツリータウン・ソラマチ内)ほか
インターネットでも販売



丸源飲料工業株式会社



〒131-8527
東京都墨田区立花4-7-8
Tel. 03-3617-0121
URL: <https://www.marugen.com/>

復刻した下町の地サイダー。味、ストーリー、話題性も抜群

墨田区に地サイダーがあるのをご存知ですか？ その名は「トーキョーサイダー」。

歴史は古く、誕生したのは1947(昭和22)年。「終戦によって多くを失った時、自社を立て直すためだけでなく、『東京を元気にしたい』という想いを込めてトーキョーサイダーの販売を開始しました」と話すのは丸源飲料工業専務の阿部浩明さん。それゆえ、ラベルの中央には、戦災の中でも生き残った旧両国国技館を復興のシンボルとして描いています。

当時はボトルを回収して使用していたこともあり、サイダーは地場産業だったとか。都内でもあちこちに地サイダーがあり、トーキョーサイダーは墨田区のシンボルとして、地元から愛されるようになるものの、時代の流れには太刀打ちでき

ず、昭和の終わりとともに終了へ。

しかし、2011年に復刻。なぜ再び販売を開始したのか？ と尋ねると、「12年に東京スカイツリーが開業するにあたり、墨田区と一緒に盛り上げ、応援したいと思ったからです」と阿部さん。

復刻したトーキョーサイダー(オリジナルバージョン)は、当時と同じラベル、レシピを再現。「どんな味かとよく聞かれるのですが『トーキョーサイダーの味』と答えてるんですよ」と笑う阿部さん。その味は、どこか懐かしく、口あたりはまろやか。聞くと、最近のサイダーには液糖や人工甘味料を使用するのが多い中、あえて昔と変わらぬ砂糖のみを使っているそう。そのため、炭酸もほどよい刺激で、強炭酸が苦手という方にも飲みやすいテイストです。さらに、ピンにもこだわり、

当時のサイダーピンの形を復刻させたオリジナル。その証として、ピン底には「丸源」のマークが入っています。

墨田区は、世界的な画家として知られる葛飾北斎が生まれ過ごした地と言われることから、ラベルの中央を北斎の代表作の一つ「富嶽三十六景」の版画を配した北斎ラベルの販売も開始。さらに、昨年登場したのが全12種類にわたる漫画「あ



したのジョー」ラベルです。「原作者の一人・ちばてつや先生が幼少期を墨田区で過ごした縁と、東京2020大会ではボクシングが墨田区内の国技館で行われることもあり、トーキョーサイダーとのコラボレーションが実現しました」と阿部さんは話します。とくに50代以上の方には喜んでいただけそうです。

また、こうした考えを応用し、ラベルの中央をオリジナルのデザインに置き換えることができる「トーキョーサイダーマイラベル」の販売も行うように。「学校やイベントの記念品にもなるので、楽しく使っていただければ」と阿部さん。

昨年からインターネットでの販売もスタート。暑くなるこれからの季節、ちょっとした土産には、3本セットの箱入りがおすすです。